

令和4年度原子力規制委員会臨時会議

第43回会議議事要旨

令和4年10月5日（水）

原子力規制委員会

令和4年度 原子力規制委員会臨時会議 第43回会議

令和4年10月5日

16:00～17:10

原子力規制委員会庁舎内

議事次第

議題1：原子炉安全専門審査会及び核燃料安全専門審査会の審査委員の選考等

議題2：東京電力ホールディングス株式会社柏崎刈羽原子力発電所に対する追加検査の状況

出席者 原子力規制委員会

山中委員長、田中委員、杉山委員、伴委員、石渡委員

原子力規制庁

片山長官、金子次長、市村原子力規制技監、佐藤核物質・放射線総括審議官（議題1のみ）、古金谷緊急事態対策監（議題2のみ）、黒川総務課長、川内安全技術管理官（地震・津波担当）（議題1のみ）、門野副チーム長（東京電力柏崎刈羽原子力発電所追加検査チーム）（議題2のみ）、他

○冒頭、山中委員長から、本日の会議の審議及び資料の一部が、個人に関する情報、人事管理に係る情報、核物質防護及び検査に関する事項であって、情報公開法に定める不開示情報を取り扱うものであること及び会議資料が当該不開示情報に該当するものを含むことから、原子力規制委員会議事運営要領第7条及び第8条の規定に基づき、

- ・本日の会議を非公開で開催すること
- ・本日の資料のうち公開可能なものは原子力規制委員会のホームページで公開し、その余は非公開とすること

について諮り、出席した全委員がこれに賛成し、原子力規制委員会として、上記のとおり決定した。

○議題1について、原子力規制委員会は、原子炉安全専門審査会及び核燃料安全専門審査会の審査委員の選考等について、資料に基づき議論を行い、原子炉安全専門審査会及び核燃料安全専門審査会の委員の候補者を選考した。また、事務局に対し、これら候補者へ打診を行い、必要な手続の準備を進めるよう指示した。

○議題2について、原子力規制委員会は、資料2に基づき、東京電力ホールディングス株式会社柏崎刈羽原子力発電所に対する追加検査（フェーズⅡ）の実施状況の報告を受けた。

核物質防護等に関する確認状況については、東京電力の改善措置計画に基づくハード面とソフト面の措置内容の説明を受けるとともに、今後、改善措置が実施段階から有効性評価の段階に入ることについて報告を受けた。

その際、立入制限区域の見直しに係る核物質防護規定変更認可の審査にあたっては、原子力安全への影響について確認するよう指示した。

東京電力職員等に対する行動観察の実施状況については、これまでに観察された行動内容について、その変化の傾向を確認するとともに、引き続き変化の傾向を把握していくこととした。

なお、東京電力の改善措置計画が実施段階から有効性評価の段階に入るところを踏まえ、これに応じた追加検査の進め方を検討するため、事務局に対し、次回の委員会で議論できるよう準備を指示した。

文責：技術基盤グループ 地震・津波研究部門 （議題1）

東京電力柏崎刈羽原子力発電所追加検査チーム（議題2）